



1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けてください。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

2. 製品構成



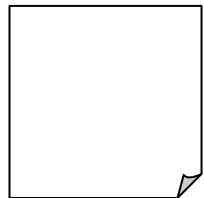
コントローラ(水色 5)
1セット



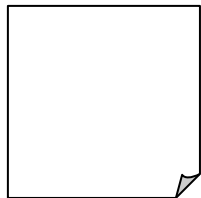
12ピンハーネス
1セット



シートベルトキャンセル用ハーネス
1セット



取付・取扱説明書
3枚



保証書
1セット

3. 配線方法

【注意】

- ・コントローラは配線が完了するまで接続しないでください。配線途中で接続すると故障する恐れがあります。
- ・必ず配線完了後に裏面の配線検査を行ってから、コントローラを接続してください。
- ・車種専用品を購入された方は、カラーの取説を参照して配線を行ってください。

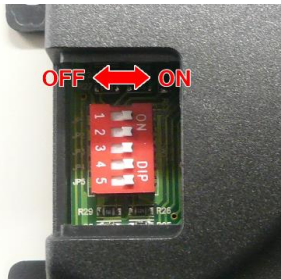
線色	極性	説明と主な接続先
① 黒	－	ボディアースへ接続。
② 赤	＋	常時電源へ接続。
③ 緑	COM	ドアロック配線図を参照して配線してください。
④ 青	NC	
⑤ 緑／白	COM	
⑥ 青／白	NC	
⑦ 白	NO	
⑧ 橙 ※	＋／－	P ポジション信号へ接続。(P ポジション時の極性は、DIP スイッチ 2 で設定) ※ P ポジション連動にする場合に接続。
⑨ 茶 ※	－	パーキングブレーキ信号へ接続。(ブレーキ ON 時にアース) ※ パーキングブレーキ連動にする場合に接続。
⑩ 灰 ※	＋	バックランプ信号へ接続。 ※ P ポジションが取れない場合に接続。
⑪ 黄	＋	ACC またはIG 電源へ接続。
⑫ 桃		未使用。

※ 選択して接続してください。

4. DIP スイッチの設定方法

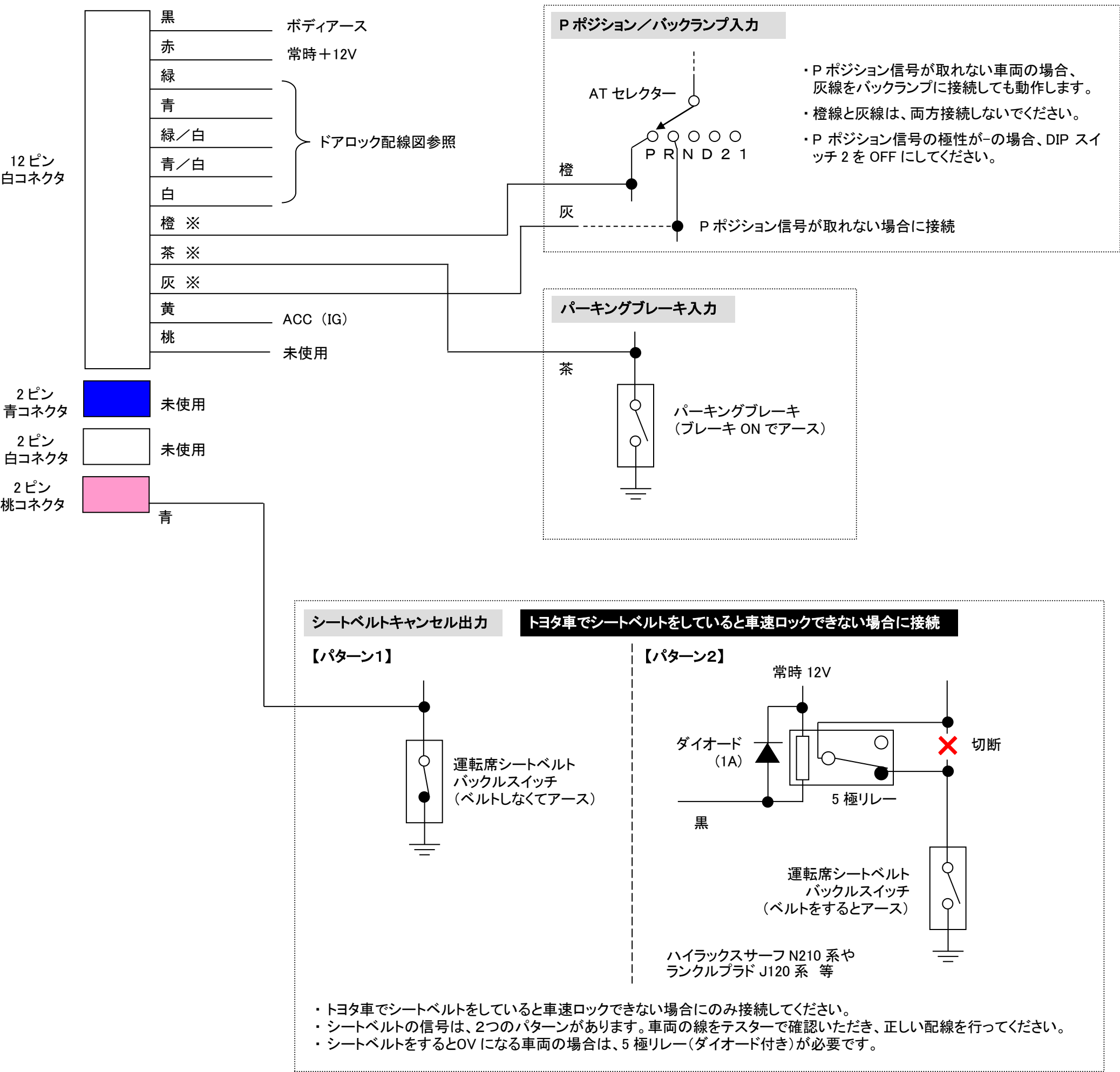
コントローラの DIP スイッチで各種設定を変更できます。設定変更は、必ずコネクタを抜いて行ってください。

DIP スイッチ	設定項目	ON	OFF
1	ロックするまでの時間	2 秒	5 秒
2	P ポジション極性	＋	－
3	シートベルトキャンセル出力時間	短	長
4	P ポジションアンロック	有効	無効
5	パーキングブレーキアンロック	有効	無効



基本結線図

※は選択して接続してください。

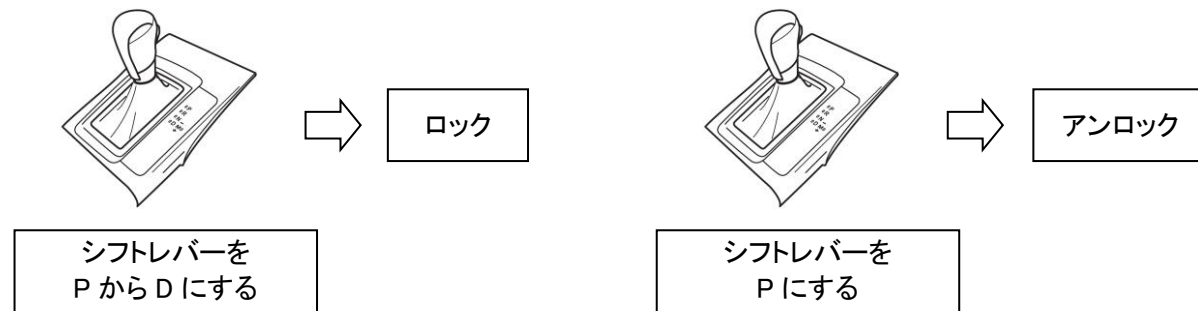


1. 機能説明

【参考】

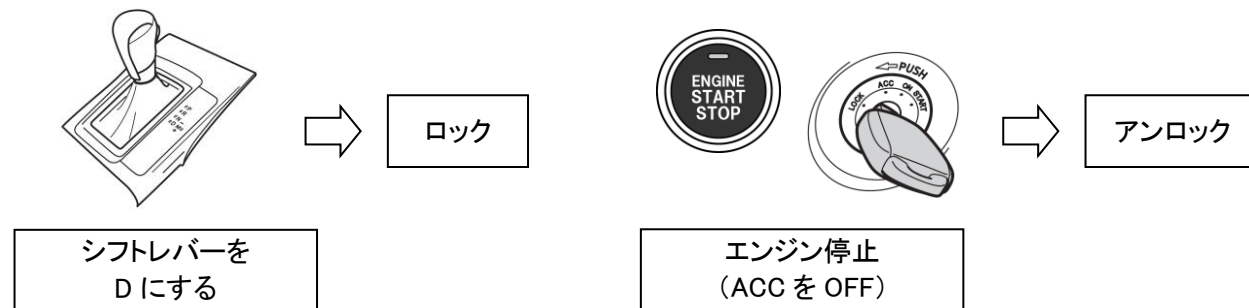
トヨタ車の一部は、シートベルトをしているとロックしません。こういった車種に取り付ける場合は、シートベルト出力線を接続してください。本製品はシートベルトを一時的に非装着状態にするため、ロック・アンロック時にシートベルト警告灯が一瞬点灯し、場合によっては警告音が一瞬鳴る場合がありますが、故障ではありません。また、純正ナビでテレビ表示中に本キットがアンロックした場合、一時的にテレビ表示がキャンセルされる場合があります。

P ポジション連動機能（橙線を P ポジション信号に接続した場合）



■DIP スイッチ 4 を OFF にした場合
P ポジションでアンロックしなくなり、エンジン停止時にアンロックします。

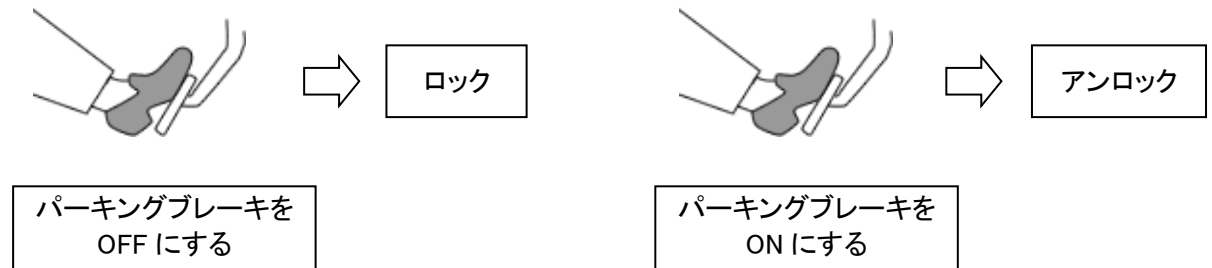
P ポジションが取れない車種の場合（灰線をバックランプに接続した場合）



シフトレバーを P から D にする際に R レンジを通るので、その信号を検知してロックします。一度ロックするとシフトを P にしてもアンロックはしません。エンジン停止時にアンロックします。

茶線をパーキングブレーキに接続すると、パーキングブレーキ ON 時にアンロックすることも可能です。

パーキングブレーキ連動機能（茶線をパーキングブレーキ線に接続した場合）



■DIP スイッチ 5 を OFF にした場合
パーキングブレーキ ON でアンロックしなくなり、エンジン停止時にアンロックします。

2. 配線検査方法

	手 順	正 常	異 常	原因・備考
1	コネクタを挿す。	アンロックする。 → 2 へ	アンロックしない。	アンロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	①黒線、②赤線の結線不良。

■ 橙線(P ポジション)を接続している場合

	手 順	正 常	異 常	原因・備考
2	エンジンを始動し、シートベルトを外した状態で、シフトをDにする。	2 秒後にロックする。 → 3 へ	ロックしない。	ロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	⑪黄線、⑧橙線の結線不良、または DIP スイッチ 2 の設定間違い。
3	シフトをPにする。	アンロックする。 → 4 へ	アンロックしない。	アンロック線の結線不良。
4	シートベルトを装着し、シフトをDにする。	2 秒後にロックする。 → 5 へ	ロックしない。	シートベルト線の結線不良。
5	シフトをPにする。	アンロックする。 → 完了		

■ 灰線(バックランプ)を接続している場合

	手 順	正 常	異 常	原因・備考
2	エンジンを始動し、シートベルトを外した状態で、シフトをDにする。	2 秒後にロックする。 → 3 へ	ロックしない。	ロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	⑪黄線、⑩灰線の結線不良。
3	シフトをPにし、エンジンを停止する。	アンロックする。 → 4 へ	アンロックしない。	アンロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	⑪黄線の接続先間違い。
4	エンジンを始動し、シートベルトを装着した状態で、シフトをDにする。	2 秒後にロックする。 → 5 へ	ロックしない。	シートベルト線の結線不良。
5	シフトをPにする。	アンロックする。 → 完了		

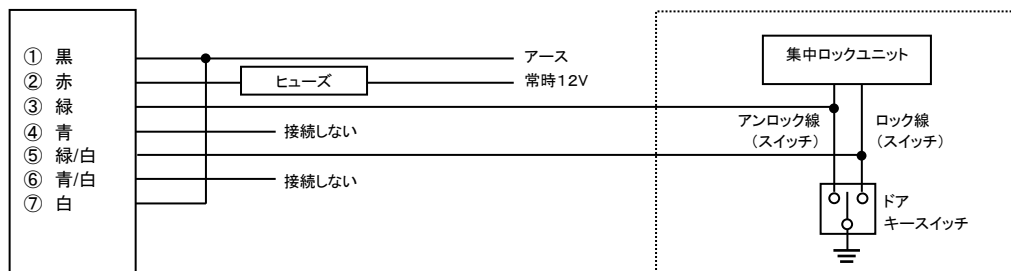
■ 茶線(パーキングブレーキ)を接続している場合

	手 順	正 常	異 常	原因・備考
2	エンジンを始動し、シートベルトを外した状態で、パーキングブレーキをOFFにする。	2 秒後にロックする。 → 3 へ	ロックしない。	ロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	⑪黄線、⑨茶線の結線不良、または DIP スイッチ 2 の設定間違い。
3	パーキングブレーキをONにする。	アンロックする。 → 4 へ	アンロックしない。	アンロック線の結線不良。
4	シートベルトを装着し、パーキングブレーキをOFFにする。	2 秒後にロックする。 → 5 へ	ロックしない。	シートベルト線の結線不良。
5	シフトをPにする。	アンロックする。 → 完了		

ドアロック基本結線図（必ず当社のホームページで配線タイプを確認して配線してください。）

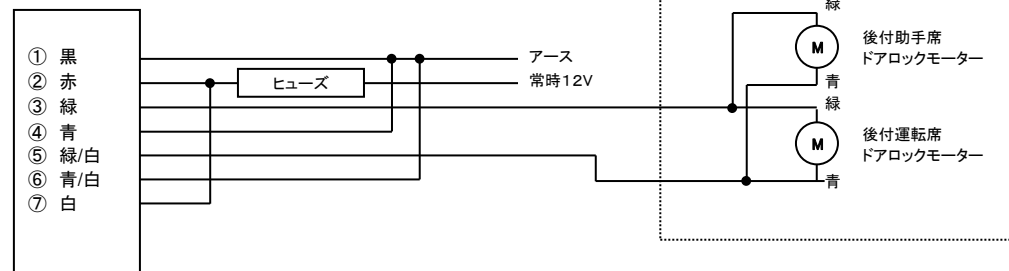
Aタイプ（例：ほとんどのトヨタ車）

すべてのドアにドアロックモーターが付いていて、マイナスコントロール（信号線をアースに接続するとロック・アンロック）の車種



Bタイプ（例：トヨタ車以外の日本車で純正キーレスが付いていない車）

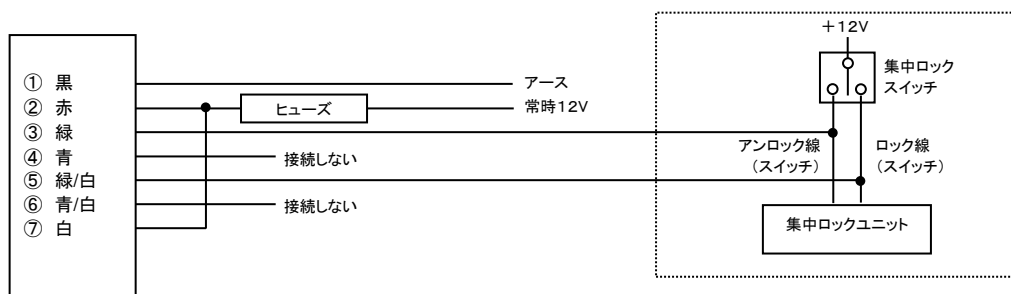
ドアロックモーターが付いていない車種



- ・ドアロックモーターの取り付け方向によっては、緑と青の配線が逆になる場合があります。
- ・2個以上使用の場合は、図のように並列に接続してください。

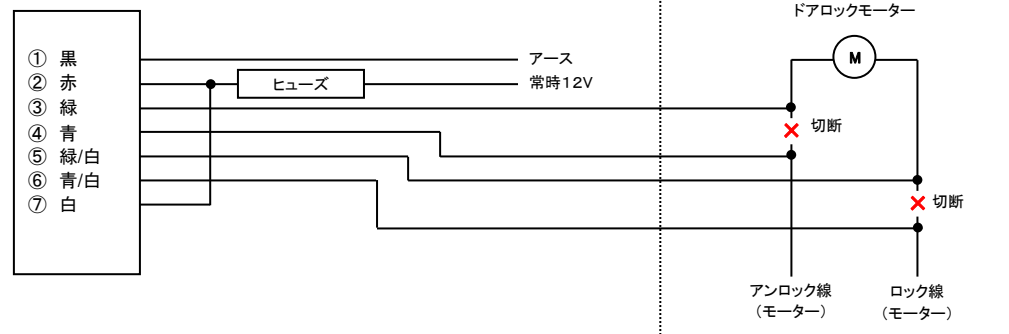
Dタイプ（例：BMW E32・E34・E36・E38・E39 等、GOLF3 やアメ車の一部）等）

すべてのドアにドアロックモーターが付いていて、プラスコントロール（信号線を+12Vに接続するとロック・アンロック）の車種



Cタイプ（例：トヨタ車以外の日本車で純正キーレスが付いている車）

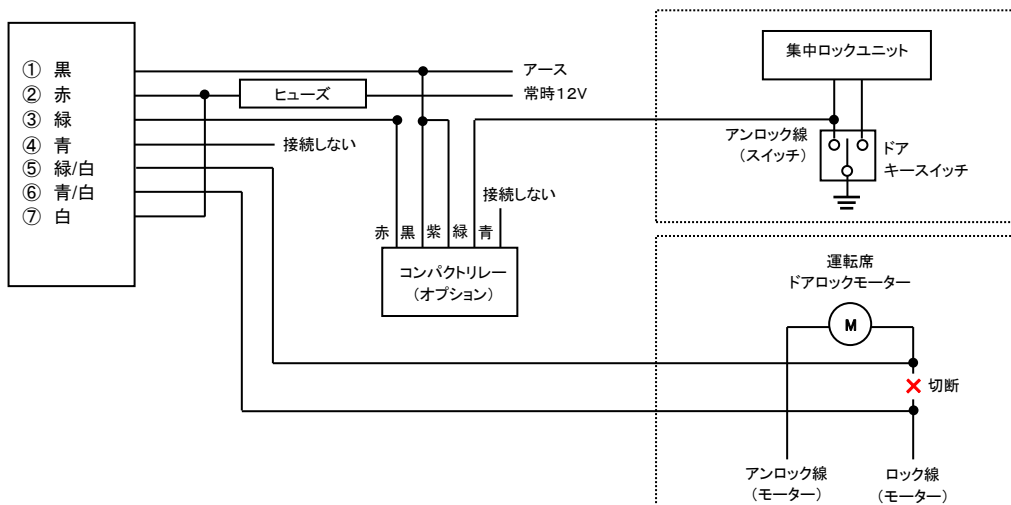
全ドアにドアロックモーターが付いていて、運転席のロックノブで集中ロックができる車種



- ・青、緑、青/白、緑/白は向きに注意して接続してください。モーター側が緑、緑/白です。
- ・青(青/白)の線と緑(緑/白)の線を逆に接続すると、ショートしてヒューズが飛びます。
- ・社外キーレスと同時に取り付けの場合は、ロック線・アンロック線共に直列になるように配線してください。

ロック:Cタイプ アンロック:Aタイプ（RB1・2系オデッセイ、RG1~4系ステップワゴン等）

ロックがCタイプ、アンロックがAタイプの車種（オプションのコンパクトリレーが必要）



【当社キーレスと併設する場合】

- ① 図のようにアンロック線をカット後、モーター側のアンロック線に本体の緑線を接続。
- ② 本体の青線をキーレスの緑線へ接続。
- ③ キーレスの青線を車両側のアンロック線に接続。
- ④ ロック線も同様にカット後、モーター側のロック線に本体の緑／白線を接続。
- ⑤ 本体の青／白線をキーレスの緑／白線へ接続。
- ⑥ キーレスの青／白線を車両側のロック線に接続。

【常時電源について】

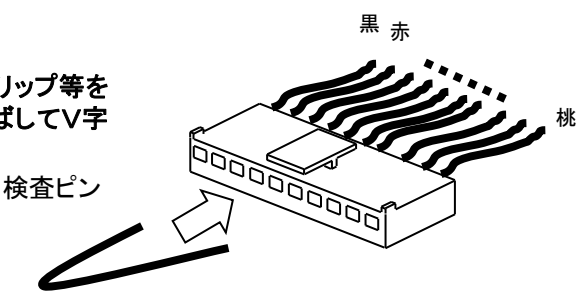
赤線の電源は、必ず15A以上の容量の大きな線に接続してください。
（オーディオ裏は、容量が小さいのでうまく動作しない可能性があります。）

ドアロック配線検査手順

- ・検査は必ず本体からカプラーを抜いて行ってください。
- ・必ず最後まで、飛ばさずに確認してください。
- ・手順以外の差込は破損の元になりますので、絶対にしないように注意してください。
- ・検査ピンが熱くなる場合がありますので、検査時は必ず軍手等を使用してください。



検査ピンは、書類を留める金属のクリップ等を1本または2本ご用意いただき、伸ばしてV字に曲げて製作してください。



Aタイプ（検査ピン1本使用）

順序	検査方法	車両の動作	異常時の原因
1	緑／白と黒の穴に検査ピンを約1秒差し込む	ロック	緑／白または黒線の結線不良
2	緑と黒の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	アンロック	緑線の結線不良
3	緑／白と白の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	ロック	白線の結線不良

Dタイプ（検査ピン1本使用）

順序	検査方法	車両の動作	異常時の原因
1	緑／白と赤の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	ロック	緑／白または赤線の結線不良
2	緑と赤の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	アンロック	緑線の結線不良
3	緑／白と白の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	ロック	白線の結線不良

ロック:Cタイプ アンロック:Aタイプ（検査ピン2本使用）

順序	検査方法	車両の動作	異常時の原因
1	緑／白と赤の穴に別の検査ピンを約0.5秒差し込む。	ロック	緑／白または赤線の結線不良
2	緑と赤の穴に検査ピンを約1秒差し込む。	アンロック	緑線またはコンパクトリレーの結線不良
3	緑／白と白の穴に別の検査ピンを約0.5秒差し込む。	ロック	白線の結線不良

B・Cタイプ（検査ピン2本使用）

順序	検査方法	車両の動作	異常時の原因
1	緑と黒の穴に検査ピンを1本差し込んだ状態で、緑／白と赤の穴に別の検査ピンを約0.5秒差し込む。	ロック	緑、黒、緑／白または赤線の結線不良
2	緑／白と青／白の穴に検査ピンを1本差し込んだ状態で、緑と赤の穴に別の検査ピンを約0.5秒差し込む。	アンロック	青／白または緑線の結線不良
3	緑と青の穴に検査ピンを1本差し込んだ状態で、緑／白と白の穴に別の検査ピンを約0.5秒差し込む。	ロック	青または白線の結線不良
4	緑／白と青／白の穴に検査ピンを1本差し込んだ状態で、緑と白の穴に検査ピンを約0.5秒差し込む。	アンロック	白線の結線不良

- ・2本の検査ピンは、絶対にショートさせないでください。
- ・ヒューズが飛ぶ場合は、青(青/白)線と緑(緑/白)線が逆に接続されている可能性があります。